

**建造と戦い——召会の建造のために、霊的戦いに従事する必要がある**

聖書：ネヘミヤ第4章. エペソ 1:19-23. 2:6, 21-22. 4:16, 23-24. 6:10-20

I. ネヘミヤ記第4章は、都の再建に対する敵の妨害を記述しています：

A. 敵は怒り、大いに憤り、ユダヤ人をあざけて、彼らの建造の働きを軽べつしました——ネヘミヤ 4:1-3：

1. 敵は建造の働きが進展していたので、怒りました。彼らは共に陰謀を企て、エルサレムに攻めて来て戦いました——7-8 節。

2. ネヘミヤは神に信頼し、神が彼らの辱めを彼ら自身に返すように祈りました。このようにして、ユダヤ人は城壁を建造しました。なぜなら、彼らには働く心があったからです——4-6 節。

B. ユダヤ人は、彼らの神に祈り、ネヘミヤの指示と指揮の下で、日夜、敵に対して見張りを置きました：

1. 彼らは武器をもって戦う用意ができていました。なぜなら、ネヘミヤが彼らを励まし、大いなる畏るべき主を覚え、彼らの家族のために戦うようにと指示したからです——14 節。

2. ネヘミヤのしもべの半分は工事で労苦し、彼らの半分は武器を持って、戦う用意ができていました——16 節。

3. 一方で、イスラエルの子たちは戦う用意をしていました。もう一方で、彼らは神に信頼し、神が彼らのために戦われると信じました——9-23 節。

4. ネヘミヤは総司令官として、敵と戦う用意をしている者たちの間にいて、夜の見張りをしました。彼はこれらの事柄を他の人に渡さず、それらのことに自ら参与しました——17-23 節。

II. 召会を神の都として建造することは、容易な働きではありません。建造は戦いによってのみ遂行されることができま す ——エペソ 2:21-22 . 4:16 . 6:10-20 :

A. イスラエルの子たちが捕囚から戻って来た時、エズラとネヘミヤとこれらの人たちは立ち上がって、宮と聖なる都を再建しました。これは激しい戦いを通してでした。

B. ネヘミヤと共に建造において働いたイスラエル人は、一方の手で労苦しして建造し、もう一方の手で武器を握って戦いました(ネヘミヤ 4:17)。これが啓示しているのは、わたしたちが神の建造の上で労苦する時はいつも、必ず戦いがあるということです。

C. 神の住まいの建造に関して、神と彼の敵の間には、真の衝突、激しい戦いがあります——ネヘミヤ 4:1-3, 7-8 :

1. 敵は、神の住まいの建造が順調に進むのを見ることを憎みます。
  2. サタンは、できる限りの事を行なって、妨害し、邪魔し、攻撃し、破壊してきます——マタイ 16:18-19。
- D. わたしたちは召会を宮として建造し、戦って、神が王国を得るようにしなければなりません——6:10。
- E. 聖徒たちが移住して召会生活を拡大させるとき、彼らは戦う軍隊です——参照、使徒 8:4-12。
- F. 召会を建造する人たちは、一面で建造し、一面で戦わなければなりません——ネヘミヤ 4:14, 16-21。
- G. 戦いがなければ、また戦いの霊がなければ、建造はありません。建造は過酷な戦いを必要とします。
- III. 召会をキリストのからだとして建造するためには、霊的戦いが必要です——エペソ 6:10-20：
- A. 残念なことに、今日の召会の中で、命の弱さのゆえに、霊的強さに欠けるゆえに、真理の光が十分明るくないゆえに、信者たちはほとんどだれもこの霊的戦いがわかっていません。
- B. 霊的戦いは、キリストの勝利に基づいています——ヘブル 2:14. コロサイ 2:15. Iヨハネ 3:8：
1. 霊的戦いの出発点は、キリストの勝利の上に立つことです。それは、キリストがすでに敵を打ち破ったことを見ることです——雅 4:8. 啓 3:21. 5:5-6：
    - a. 神の御子が現れたのは、悪魔のわざを破壊するためでした——Iヨハネ 3:8。
    - b. キリストは、彼の肉体と成ることと人の生活において、荒野で試みられた時、サタンを打ち破りました——マタイ 4:1-11。
    - c. 主イエスは死を通して、死の権能を持つ悪魔を滅ぼし、サタンを廃棄し、彼を無にもたらしめました——ヘブル 2:14。
  2. 地上における召会の働きは、キリストの勝利を維持することです。主はすでに戦いに勝ち、召会はここで彼の勝利を維持します——エペソ 6:11, 13。
- C. 召会とサタンの間の戦いは、主を愛し彼の召会の中にいるわたしたちと、天上にいる悪の勢力との間の戦いです——12 節：
1. 支配者たち、権威者たち、この暗やみの世の主権者たちは、反逆の天使たちであり、彼らはサタンに従って神に反逆しました。そして今や天

上で、この世の諸国民を支配しています——コロサイ 1:13、ダニエル 10:20。

2. わたしたちは、わたしたちの戦いが人に敵対するものではなく、天上にいる悪の霊、悪の勢力に敵対するものであることを認識する必要があります。
- D. 霊的戦いは、キリストのからだの事柄です。わたしたちは、からだの中で戦わなければなりません——エペソ 1:22-23：
1. 霊的戦いは、個人の事柄ではありません。それはからだの事柄です——4:12, 16. 5:30。
  2. 召会は団体の戦士であり、信者たちは共にこの団体の戦士を構成します——6:10-20。
  3. わたしたちは、エペソ第1章から第6章を読むなら、戦いがキリストのからだの事柄であるのを見るでしょう。そして、からだはキリストの中で、その霊の中で、天上において新創造です——2:6：
    - a. もしわたしたちにからだの生活がないなら、霊的戦いに従事するのに十分な資格がありません。
    - b. わたしたちは戦うために、からだの実際の中にいなければなりません——4:12, 16。
  4. わたしたちは団体的に軍隊へと形成された後、神の敵と戦うことができるようになります——6:11-12。
- E. わたしたちは神の敵を対処するために、偉大な力で力づけられる必要があります。この力は、キリストを死人の中から復活させ、彼を天上で、空中のあらゆる悪の霊のはるか上に座らせました——6:10. 1:19-22：
1. わたしたちが主の中で力づけられる必要があるという事実は、わたしたちが自分の中では、サタンと彼の邪悪な王国との霊的戦いをすることができないことを示しています。わたしたちは、主の中と彼の力強い大能の中にいてはじめて、戦うことができます——6:10。
  2. 力づけられなさいという命令は、わたしたちの意志を活用する必要があることを暗示します。わたしたちが霊的戦いのために力づけられようとするなら、わたしたちの意志は強く、訓練されていなければなりません——雅 4:4。
- F. わたしたちは、霊的戦いの原則を知り、適用する必要があります：
1. 霊的戦いの第一の原則は、肉の武器、人の手腕、天然の方法を用いることができないということです。霊的戦いは、肉に敵対するものではなく、

霊の勢力に敵対するものである(エペソ 6:12)、武器は肉のものであってはいけません(Ⅱコリント 10:3-5)。

2. 霊的戦いの第二の原則は、昇天の地位を保つことです——エペソ 2:6：
  - a. 戦う時、敵の上にある地位は、戦略的に重要です。
  - b. サタンと彼の霊の勢力は、空中にいます。しかし、わたしたちは第三の天に座っていて、彼らの上にあります——6 節。
  - c. サタンと彼の勢力は、わたしたちの下にいます。彼らの運命は、わたしたちによって打ち破られることです。
3. 霊的戦いの第三の原則は、霊的な武器を用いなければならないということです——Ⅱコリント 10:3-5：
  - a. 霊的な武器は力があって、敵の要塞<sup>ようさい</sup>を破壊します——4-5 節。
  - b. わたしたちが戦っているとき、わたしたちのすべての活動は霊からのものでなければならず、わたしたちの霊の内側からの感覚に触れていなければなりません。これは極めて基本的な原則です。
4. 霊的戦いの第四の原則は、戦う祈り(霊的戦いの祈り)を持つことです——マタイ 6:9-10, 13：
  - a. 召会の建造がある時はいつでもどこでも、それに対してハデス<sup>よみ</sup>[陰府]の門の活動があります。ですから、戦う祈りが必要です——16:18-19。
  - b. わたしたちは、最も価値のある祈りが昇天における祈りであることを見るなら、祈りが戦いであることを理解することができ、戦いの祈りを発するでしょう。これがエペソ第 6 章で語られている祈りの性質です：
    - (1) 天の領域で、神の御座から発せられるすべての祈りは、戦いの祈りです——啓 5:8, 8:3-5。
    - (2) わたしたちは天の領域にいるなら、昇天の祈り、すなわち戦いの祈りを行うことができます——エペソ 2:6, 6:18。
  - c. わたしたちは増強されるとき、更新されます。更新されるとき、満たされます。満たされるとき、装備されて戦うことができます。この戦う霊の中で、わたしたちは霊的戦いの戦う祈りをします——3:14-16, 4:23-24, 5:18 後半, 6:18。
  - d. わたしたちは、どんな時にも霊の中で祈り、神のすべての武具を身につけ、戦いの祈りをもってからだの中で戦うことによって、悪魔の策略に敵対して立つ必要があります。そしてキリストのからだを神の家として建造して、神に栄光を得させ、またキリストのからだを神の王

国として建造して、神に支配していただき、神のエコノミーを完全に成就します——10-20 節。

*©2022 Living Stream Ministry*